

みよしごみ通信

第 2 号(平成31年3月発行)

清掃センターの施設運営に 赤信号が点滅しています！



1981年(昭和56年)に建設されて37年になる
ごみ焼却施設(左)と粗大ごみ処理施設(右)

清掃センターは1981年(昭和56年)の建設から37年が経過し、常に維持・管理に努め、延命化を図ってまいりました。

そんな清掃センターの施設運営に赤信号が点滅しています。

平成29年度の主な補修工事と費用



焼却施設機器整備工事

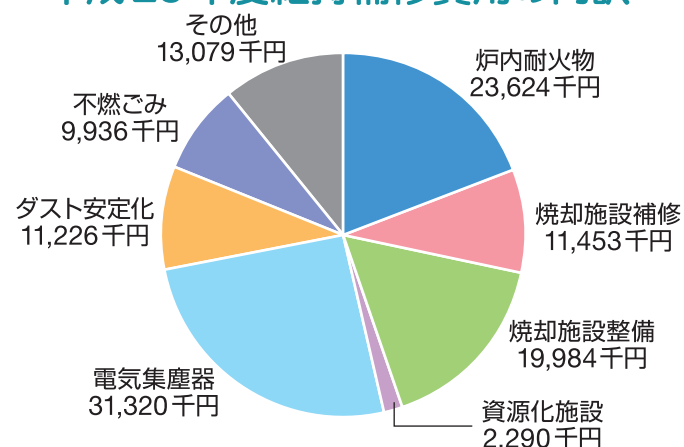


焼却炉内補修工事



不燃ごみ処理施設整備工事

平成29年度維持補修費用の内訳



清掃センターからのお願い

蛍光灯・電球類・スプレー缶・ボンベ類の出し方が変わります！



蛍光灯・電球類

割れない工夫をして
出してください



スプレー缶・ボンベ類

穴を開けずに必ず中身は
使い切って出しましょう

平成31年4月1日より、一部のごみの出し方が変わります。今まで燃やせないごみで出していた、**蛍光灯、電球類が危険ごみ**になり、(燃やせないごみとは別に出す)ようになります。

●蛍光灯・電球類

指定袋はありませんので、購入時の箱や、新聞紙等に包んで割れないようにして出してください。割れたものは、レジ袋等の中身の見える袋に入れて出してください。

●スプレー缶・ボンベ類

穴を空けて出していましたが、穴を開けずにレジ袋等の中身の見える袋に入れて出してください。ただし、必ず中身は使い切ってから出してください。

これらのごみは全て危険ごみとなりますので、絶対に燃やせないごみには入れないでください。

ここを 守ろう！

- ・ スプレー缶、ボンベ類は必ず中身を使い切って、穴を開けずに中身の見える袋で出してください。
- ・ 割れた蛍光灯、電球類も危険ごみとして出してください。
- ・ 危険ごみは燃やせないごみとは別に出してください。

スプレー缶、ボンベ類は特に危険なごみです。

重大な事故の原因となりますので、しっかりと分別しましょう。

発行 みよし広域連合

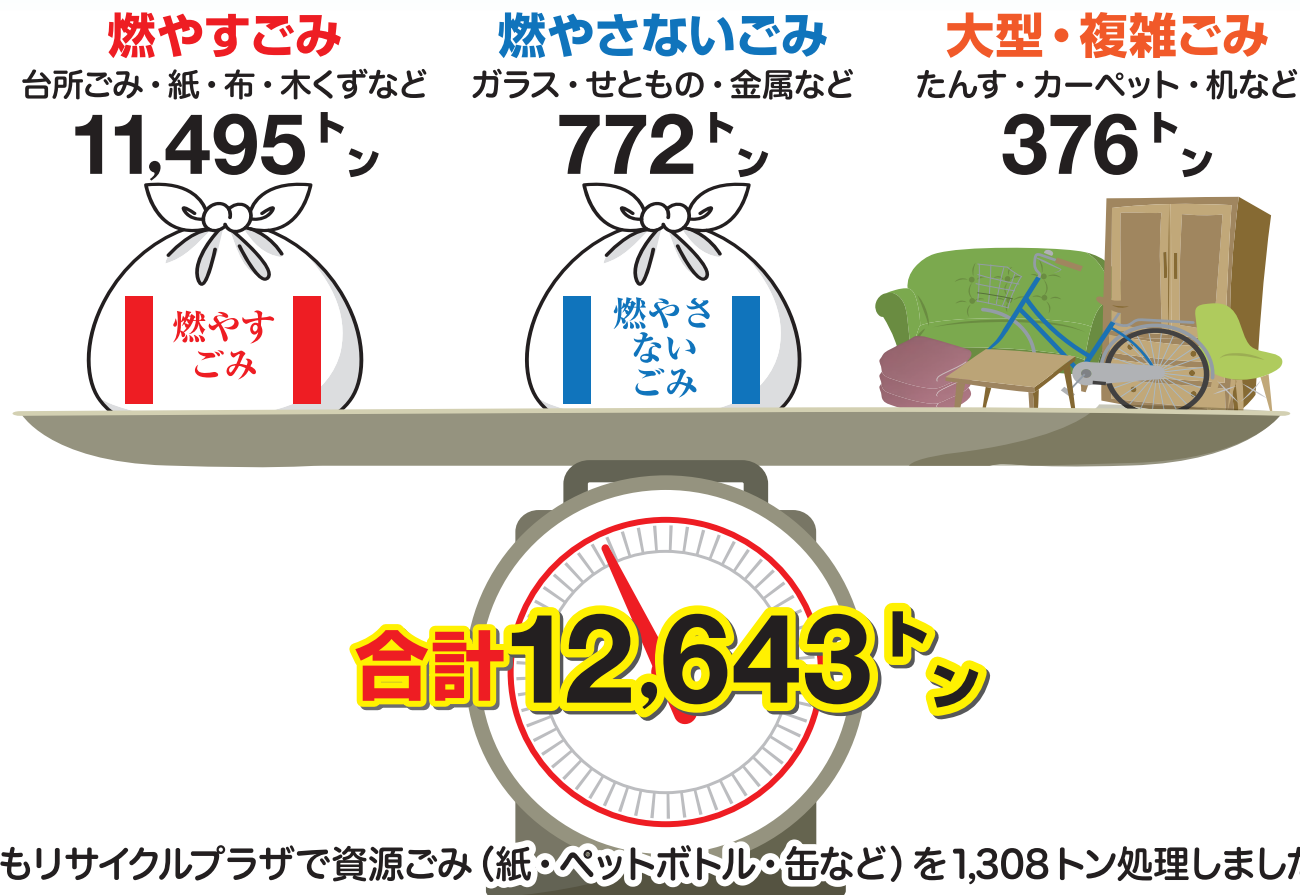
- ・ 事業課 Tel: 0883-72-3308 Fax: 0883-72-0695
- ・ 清掃センター Tel: 0883-72-0006 Fax: 0883-72-6832

ごみ処理関係ホームページ <http://www.miyoshikouiki.jp/bunya/seisou/>

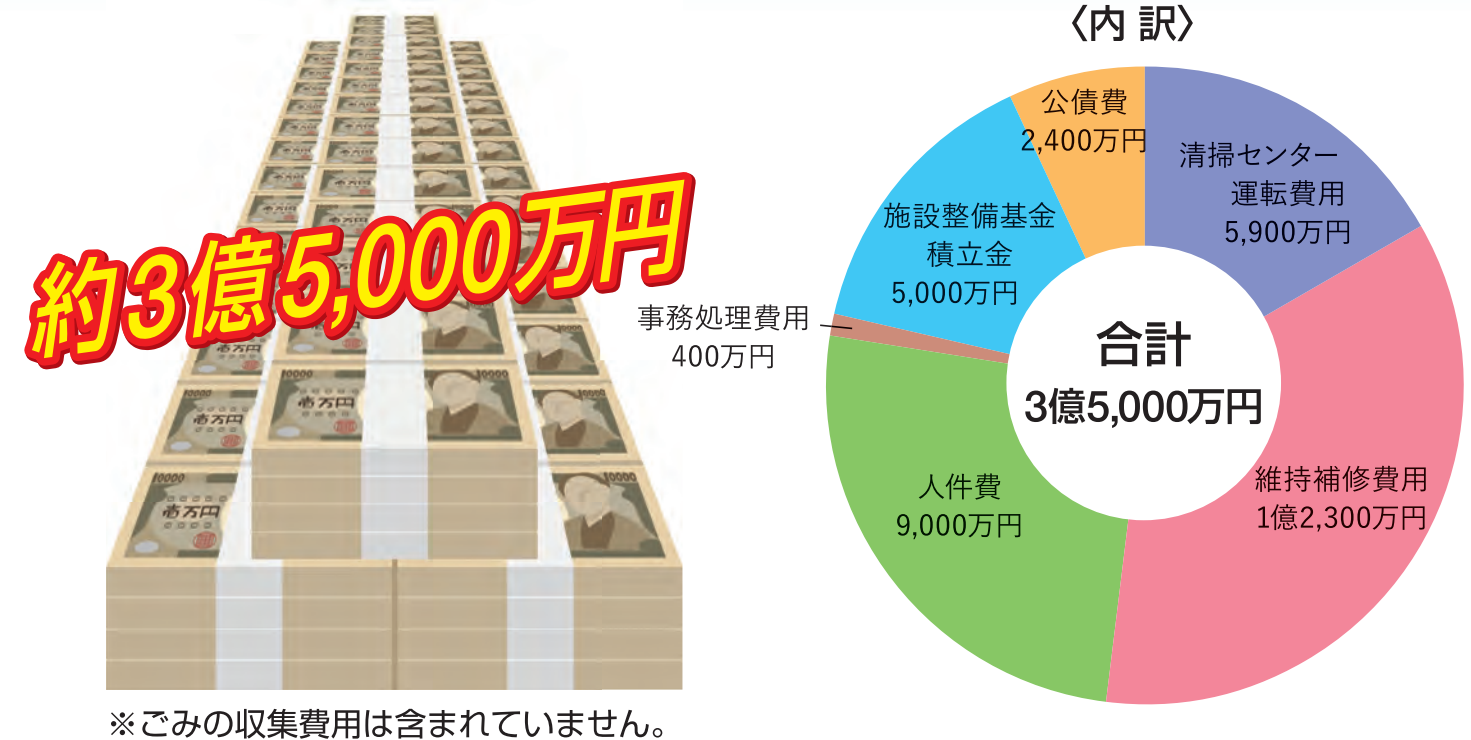
みよし広域連合では廃棄物に係る情報の提供に努めるため、「みよしごみ通信」を発行してまいります。

平成29年度 清掃センターごみ処理の現状

処理したごみ量



処理経費



ごみ処理の費用

	ごみ1トンあたりの処理費用	27,700円
	ごみ袋1袋あたりの処理費用（注1）	83円
	住民1人あたりの1年間の処理費用（注2）	6,700円

（注1）：ごみ袋1袋あたり3kgで算出しました。

（注2）：平成30年3月31日現在 三好市・東みよし町の住民基本台帳人口41,190人・年間処理量12,643トン（そのうち家庭系ごみの割合は9,942トン）で算出しました。

清掃センターの点検や維持補修の様子



設備は定期的に点検補修をおこない、維持管理に努めていますが、施設の老朽化に伴い突発的な故障が増えてきています。

清掃センター新設に向けて

新しい清掃センターの建設に向けて、住民の皆様のご理解を深めていただくため、住民説明会を開催しました。

いただいた貴重なご意見につきましては、今後、説明会を進めていく中で参考とさせていただきます。

